

◆ News Release ◆

株式会社阪急交通社

阪急交通社グループ 旅行概況 (3月分) について

2026年3月の旅行取扱実績について、下記のとおりお知らせします。

株式会社阪急交通社

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年同月取扱高	前年同月比
海外旅行	11,045,677	13,025,309	84.8%
国内旅行	13,711,274	13,822,897	99.2%
訪日旅行	638,354	783,072	81.5%
合 計	25,395,305	27,631,278	91.9%

【概況】

3月の営業概況は、総取扱額 253 億 9,530 万 5 千円、前年同月比 91.9%となりました。

海外旅行は、2026年3月の出国日本人数が2019年同月比 78.7%に留まるなど、回復の動きに停滞感が見られる状態が続いています。

このような状況の中、当社では春休みに需要の高いアジアやハワイを中心に、商品の拡充と募集告知の強化を図りました。

その結果、韓国が前年比 1.5 倍と大幅に伸長したほか、インドネシアのバリ島や、プレミアムエコノミーを利用したハワイツアーが好調に推移しました。また、オーストラリアやニュージーランドが前年を上回ったほか、ウズベキスタンでは「おひとり様参加限定ツアー」が人気を博し、新たな需要の掘り起こしにつながりました。一方で、中東情勢により、中東方面や中東系航空会社を利用する欧州の一部に影響が出ました。

3月の海外旅行の取扱高は、110 億 4,567 万 7 千円となり、前年同月比 84.8%となりました。

国内旅行は、観光庁発表の「宿泊旅行統計調査(第1次速報)」によると、2026年3月の日本人延べ宿泊者数は前年同月比0.7%減となりました。依然として前年を下回る傾向が続いており、物価高にともなう消費マインドへの影響がみられます。

このような状況の中、当社では春休み期間を対象とした邦船のチャータークルーズによる需要喚起を図ったほか、過ごしやすい気候の沖縄において、ハイグレードのリゾートホテルを利用する周遊型商品の販売を強化しました。

その結果、沖縄の離島が堅調であったほか、北陸や九州が、旬の味覚を堪能する周遊ツアーで人気を集め、前年を上回りました。一方で、フリープランの個人旅行は、前月に比べて需要が減退し、前年を下回りました。

3月の国内旅行の取扱高は、137億1,127万4千円となり、前年同月比99.2%となりました。

株式会社阪急阪神ビジネスラベル

(単位:千円)

区分	取扱高	前年同月取扱高	前年同月比
海外旅行	2,632,046	2,410,575	109.2%
国内旅行	264,259	222,555	118.7%
訪日旅行	12,375	11,794	104.9%
合計	2,908,681	2,644,925	110.0%

【概況】

3月の営業概況は、総取扱額29億868万1千円、前年同月比110.0%となりました。

海外旅行は、グローバルな事業展開を加速する企業の海外出張需要が下支えとなり、全方面において堅調し推移し、取扱高は前年同月比109.2%となりました。

国内旅行は、法人向けの企画旅行の取扱いが大幅に増加し、取扱高は前年同月比118.7%となりました。

2社合計取扱額

株式会社阪急交通社、株式会社阪急阪神ビジネスラベル

(単位:千円)

区分	取扱高	前年同月取扱高	前年同月比
海外旅行	13,303,591	15,435,024	86.2%
国内旅行	13,935,934	13,716,057	101.6%
訪日旅行	650,729	794,866	81.9%
合計	27,890,254	29,945,947	93.1%

※2社間の取引を相殺したものです。

2025 年度 取扱額累計

(2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円…未満切り捨て)

	区 分	2025 年度	前年度	前年度比	2019 年度	2019 年度比
阪急交通社	海外旅行	163,597	139,618	117.2%	169,974	96.2%
	国内旅行	169,158	159,728	105.9%	126,952	133.2%
	訪日旅行	8,952	6,903	129.7%	3,525	254.0%
	総取扱額	341,708	306,250	111.6%	300,452	113.7%
阪急阪神 ビジネス トラベル	海外旅行	31,190	30,148	103.5%	33,857	92.1%
	国内旅行	2,489	2,144	116.1%	2,720	91.5%
	訪日旅行	144	144	100.0%	137	105.1%
	総取扱額	33,825	32,437	104.3%	36,716	92.1%
2 社合計 取扱額*	海外旅行	190,637	165,993	114.8%	203,316	93.8%
	国内旅行	171,197	160,952	106.4%	128,626	133.1%
	訪日旅行	9,097	7,047	129.1%	3,662	248.4%
	総取扱額	370,931	333,994	111.1%	335,605	110.5%

※2 社間の取引額を相殺したものです。

＜本件に関するお問い合わせ先＞

株式会社阪急交通社 広報部

〒105-0004 東京都港区新橋 3-3-9 TEL:03-6745-7333 / FAX:03-6745-7351

〒530-0001 大阪市北区梅田 2-5-25 TEL:06-4795-5711 / FAX:06-4795-5724